

桜島火山防災マップ

【桜島の大規模噴火の特徴】

- 桜島では右図に示したように、大規模噴火のたびに溶岩流の流下範囲が異なっています。火口は山頂を挟んだ両山腹にできる可能性が高いとされています。
- 事前に、火口の位置を予測することは困難だと考えられています。
- このマップでは大規模噴火発生後、数時間以内に危険な状態になる可能性のある範囲を示しています。桜島で大規模な噴火が発生しそうな時には、**島内全域にわたって危険な状態になることが予想されます。**
- したがって、**大規模噴火が始まる前に島外に避難することが重要です。**



想定火口	範囲の意味
	この範囲内のどこかに火口ができる想定 (範囲は過去の火口分布を参考に設定)
影響範囲	いつ・どうなる
	大規模噴火とほぼ同時に噴石が到達する可能性のある範囲
	大規模噴火後まもなく火砕流と熱風が到達する可能性のある範囲
	中規模噴火(1986年11月噴火程度)時に噴石が到達する可能性のある範囲

下の災害予想区域図の説明



噴石
噴火時に火口から飛び散った岩の破片や軽石が飛び散ります。とくに火口から数kmの範囲に多く飛び、時には直径1m以上の石が飛んできます。



火砕流
数百度の岩石、火山灰やガスが混じり、時速100km以上で斜面を流れ下ります。巻き込まれると、死亡することがあります。



溶岩流
マグマが火口からあふれて、斜面を流れ下ります。速度は遅いが、通り道の建物は溶岩に焼きつくされ、埋もれてしまいます。



【その他に想定される現象】

降灰	火山灰が風に流されて降り積もります。半径20km以内では厚さ1m以上になることがあります。
土石流	山の斜面に火山灰が積もると、その後の雨によって発生しやすくなります。
地震	大規模噴火に伴い鹿児島市及び周辺地域で震度6程度の強い地震が起きる可能性があります。
岩なだれ	爆発や地震などにより、斜面が高速で崩れ落ちる可能性があります。
津波	地震、海底噴火、岩なだれ等により津波が発生する可能性があります。
火山ガス	火口や山腹付近で、有害な二氧化硫や硫化水素などが発生する可能性があります。

■わが家の避難港、集結地は・・・
(記入欄)

■わが家の避難先は・・・
(記入欄)

■緊急時の連絡先は・・・
(記入欄)

【避難のための情報ととるべき行動】

＜気象台からの情報＞

火山活動度レベル		火山情報	
レベル	火山の状態	事例	火山情報
0	長期間火山の活動の兆候なし	事例なし	火山観測情報
1	静穏な火山活動	1950年～1955年の静穏期	
2	比較的静穏な噴火活動	通常レベル	臨時火山情報
3	山頂で噴火活動	通常レベル(活発) 硫黄ガスや酸根、塵に被害	
4	中～大規模噴火が発生または可能性	1986年11月噴火(ホテルに5トンの噴石が落下)	緊急火山情報
5	極めて大規模な噴火が発生または可能性	大正噴火(1914年) 昭和噴火(1946年)	

※火山情報及び火山活動度レベルは普段から気象庁のホームページ(<http://www.jma.go.jp>)でご覧になれます。

＜市からの情報＞

段階	内容
避難準備	大災害が発生することが予想されるので、 避難の準備 をしてください。
避難勧告	大災害が予想され、 危険が近まっているので、避難 してください。
避難指示	大災害の発生が 確実 となり、危険が予想される、または大災害が発生したので、 避難しなければなりません 。

これらの情報が防災行政無線や広報車、サイレン等により伝達されます。



鹿児島市では、避難用船舶と市街地側避難所を準備します。

＜そのとき、どうするか＞

- 避難の準備をします。
・非常持ち出し品の確認
・家族の居場所の確認
・避難先の確認
- お年寄り、入院患者等の災害要援護者は早めに避難します。
- 戸締まり、火の始末をします。
非常持ち出し品、避難者カードをもち、徒歩で避難港、避難集結地に集まります。
- 船舶や徒歩で安全な場所に避難します。

【普段からの準備】

避難生活が長引く場合もあります。

普段から避難に備えて準備をしておきましょう。

- 避難港、避難集結地を確認しよう。
- 家族、地区で避難のしかた、連絡の取り方を話し合おう。
・NTT「災害用伝言ダイヤル」1711
「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。
- 桜島の大規模噴火の前兆に気がいたら通報しましょう。



このマップの記入欄に、わが家の避難先や緊急時の連絡方法などを書き込みましょう。

- 主な前兆現象**
- ・地震が一日に何度も発生する
 - ・地鳴りがする
 - ・井戸水、温泉の水位や温度などがいつもと違う
 - ・新しい噴火、地温の上昇、地割れ
 - ・草木の立ち枯れ、動物の異常行動 など

通報先

鹿児島市	桜島支所	099-293-2345
	東桜島支所	099-221-2111
垂水市	総務課	0994-32-1111
	牛根支所	0994-36-2001
消防	桜島西分遣隊	099-245-2099
	桜島東分遣隊	099-221-3119
警察	最寄りの駐在所、派出所	

＜避難港、避難集結地、避難先一覧表＞

地域名	避難港	避難先	地域名	避難港	避難先	地域名	避難集結地	避難先
鹿児島市	野尻町	野尻港	鹿児島中央高校	桜島赤水町	赤水漁港	鹿児島玉龍高校	下園	協和中学校
	持木町	持木港	鹿児島中央公民館	桜島横山町	桜島港	城西中学校	松元	協和公民館
	東桜島町	湯之港	名山小学校	桜島小池町	赤生原港	鹿児島玉龍高校	温泉	協和公民館
				桜島赤生原町	長谷港	鹿児島玉龍高校	飛岡	なぎさ荘
				桜島武町	武港	鶴丸高校	西和田	
垂水市	古里町西	下村港	山下小学校	桜島藤野町	藤野港	天保山中学校	崎山	
	古里町東	宮下港		桜島西道町	西道港	清水中学校	恵比壽	源園バス停
	有村町新古里	宮下港		桜島松浦町	松浦港	甲東中学校	大浜	市体育館
	有村町	有村港	松原小学校	桜島二俣町	二俣港	大龍小学校	源園	
	黒神町湯屋ヶ元	湯屋ヶ元港	城南小学校	桜島白浜町	白浜港	始良町	間	間バス停
高免町西園山	園山港	長田中学校				追田	協登避難所	
高免町高免	高免港					脇登	脇登避難所	
						小浜	小浜避難所	
						牛根橋魚場	前崎避難所	
						冷蔵庫団地		
						宮崎小路	牛根中学校	
						中小路		
						東小路	唐世神避難所	

「火山防災マップ」についてのお問い合わせ先
鹿児島市安心安全課 TEL. 099-216-1213

企画：国土交通省大隅河川国道事務所・鹿児島県・鹿児島市・垂水市
調査製作：(財)防衛・地すべり技術センター
監修：桜島火山防災検討委員会火山防災啓発検討部会(検討部会長：京都大学教授 石原和弘)
写真提供：京都大学防災研究所、DEIT株式会社、白鳥理